



株式会社 **オリエンタルコンサルタンツ**

令和6年12月18日
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
代表取締役社長 野崎 秀則

日建連表彰2024 第5回土木賞を受賞

阪神高速3号神戸線床版更新工事

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）が設計に関わった「阪神高速3号神戸線床版更新工事」が、一般社団法人日本建設業連合会の日建連表彰2024 第5回土木賞を受賞いたしました。

阪神地区の大動脈である阪神高速3号神戸線の上下線4.2kmにおいては、リニューアル工事が終日通行止めして実施されます。阪神高速3号神戸線は交通量が9万台/日と非常に多い路線であることから、工事の交通への影響を少なくするため、通行止め日数を極力少なくすることが望まれます。当社は最小の通行止めで床版更新を完了するために、自動車を通行させた状態で既設床版のハンチをウォータージェットで除去し鋼製補強材で仮受を行い、既設床版撤去の直前まで床版上を自動車が通行できる工法を、飛島建設株式会社と共同で開発しました。具体的には、この工法開発および工事実施にあたり、全橋モデルを使ったFEM解析を実施して、構造の安全性の確認、一度にコンクリートを除去する範囲の決定、鋼製補強材の個数の決定などを担当しました。

結果的に、神戸市道脇浜中央線と交差する箇所の高架橋（上下線一体構造の4径間連続鈑桁、橋長=120m）と生田川ランプ付近の高架橋（単純鈑桁橋、橋長=21m）に対して、2橋同時床版更新を実施して、僅か19日間の通行止めですべて完了しました。

2022年にも阪神高速12号森口線床版更新工事でも同賞を受賞しており、その時の技術を更に進歩させて今回2度目の受賞となりました。

当社は、今後もインフラ整備・保全、防災、交通、地方創生を重点化事業として位置づけ、技術の高度化、総合化を推進し、社会価値創造企業の実現に向け、積極的に事業を進めて参ります。

日建連表彰とは

日建連表彰は、良質な社会資本と優秀な建築物ならびにその建設に携わった関係者の功績を顕彰することにより、わが国の国民生活・社会基盤の充実、文化の進展、地球環境の保全に寄与することを目的として、創設されたものです。

<https://www.nikkenren.com/sougou/award.html>

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011

URL: <https://www.oriconsul.com/>

統括本部 伊藤・丸山・門司

日建連表彰2024 第5回土木賞

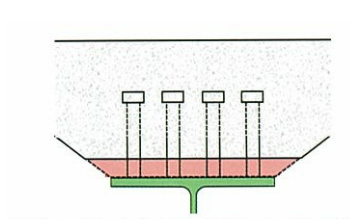
事業名：阪神高速3号神戸線床版更新工事

受賞機関：阪神高速道路株式会社

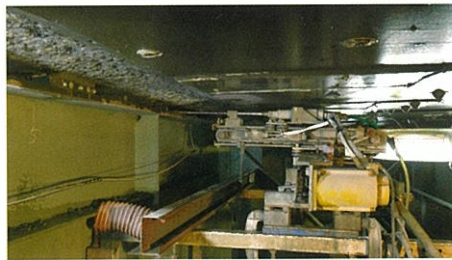
キーワード：更新

事業概要と評価：

都市高速道路の社会的影響の最小化や構造面で解決すべき課題をこれまでに培った知見や最新の技術を駆使して解決した床版更新工事。規制時間短縮を可能にし、工程短縮と建設費・ライフサイクルコスト低減を実現した点が評価された。



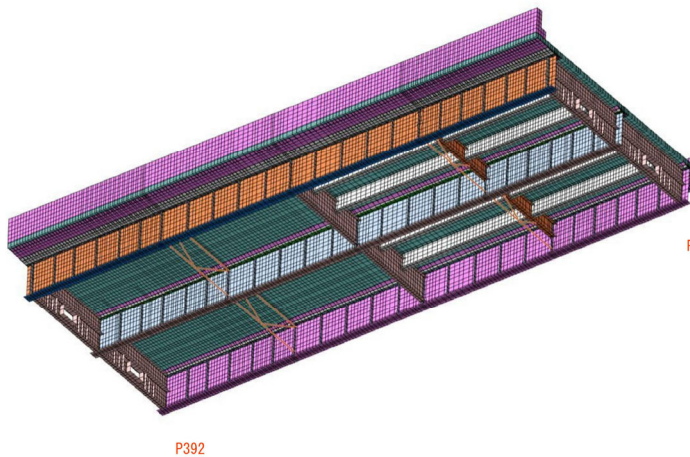
ハンチ除去の範囲



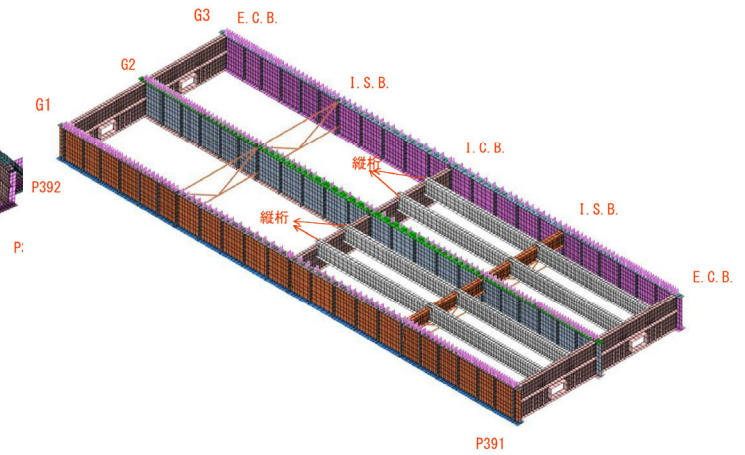
ウォータージェットによるハンチ除去



鋼製補強材による既設床版仮受



解析に用いた全橋 FEM モデル



床版を除いた状態の鳥瞰図